

KENWOOD

NEW VIG-DLD AMPLIFIER
DA-1100EX/KA-990EX/KA-880D

PENTACLE CIRCUIT TUNER
KT-1100D/KT-V990/KT-V880



SPECIFICATIONS

	DA-1100EX	KA-990EX	KA-880D	KT-1100D	KT-V990	KT-V880
(総合特性)						
発振周波数範囲	145W + 145W	130W + 130W	120W + 120W (0.005%)	76MHz - 90MHz	76MHz - 90MHz	76MHz - 90MHz
アンテナインピーダンス	125W + 125W	110W + 110W	100W + 100W (0.005%)	75Ω 不平衡	75Ω 不平衡	75Ω 不平衡
ダイナミックレンジ	150W	125W	165W	0.95μV/10.8dB	0.95μV/10.8dB	0.95μV/10.8dB
全高調波ひずみ率	270W	235W	235W	SN比 50dB 密着		
全高調波ひずみ率 CD	325W	315W	260W	MONO	1.8μV/16.2dB	1.8μV/16.2dB
高調波ひずみ率	18Hz - 6dB/oct	18Hz - 6dB/oct	18Hz - 6dB/oct	STEREO	24μV/38.8dB	24μV/38.8dB
高調波ひずみ率 (FM)	0.004%	0.004%	0.006%	WIDE (MONO) 1kHz	0.007%	0.015%
高調波ひずみ率 (AM)	0.004%	0.004%	0.006%	WIDE (STEREO) 1kHz	0.008%	0.02%
高調波ひずみ率 (FM) (SPEAKER)	+0dB - 3dB (5Hz - 8kHz)	+0dB - 3dB (5Hz - 8kHz)	+0dB - 3dB (5Hz - 8kHz)	SN比 (100%変調 885dB入力)		
ダンピングファクター (50Hz)	1000	1000	1000	(MONO)	100dB	88dB
入力感度および入力インピーダンス				PHONO (MM)	92dB	82dB
PHONO (MM)	2.5mV 47kΩ	2.5mV 47kΩ	2.5mV 47kΩ	キャブチャ・ステレオ (WIDE)	1.0dB	1.0dB
PHONO (MC)	0.2mV 100Ω	0.2mV 100Ω	0.2mV 100Ω	(NARROW)	2.5dB	2.5dB
DAT・CD・TUNER-AUX-TAPE	150mV 47kΩ	150mV 47kΩ	150mV 47kΩ	実効値利得 (HF) (WIDE)	60dB	48dB
PHONO (MM)				(NARROW)	75dB	60dB
PHONO (MC)				ステレオ・セパレーション	70dB	60dB
DAT・CD・TUNER-AUX-TAPE				周波数特性 20Hz - 15kHz	±0.5dB	±0.5dB
トーンコントロール				イメージ効果比 84MHz	90dB	90dB
BASS (200Hz/400Hz)				IF妨害比 84MHz	120dB	120dB
BASS (100Hz)				SPリアス妨害比 84MHz	110dB	110dB
TREBLE (3kHz/5kHz)				AM抑圧比	70dB	72dB
TREBLE (10kHz)				サブキャリア抑圧比	70dB	70dB
リミッタ/オートボリューム				出力レベルおよび出力インピーダンス		
出力帯域幅ひずみ率 (VOL=30dB)	18Hz - 6dB/oct	18Hz - 6dB/oct	18Hz - 6dB/oct	FM 1kHz 100%変調 固定出力	0.6V/1.7kΩ	0.6V/3.3kΩ
出力帯域幅ひずみ率 (0.04%, 8.0)	5Hz - 50kHz	5Hz - 50kHz	5Hz - 60kHz	(AM部)	531kHz - 1602kHz	531kHz - 1602kHz
PHONO (MM) 1kHz	200mV (0.004%)	200mV (0.004%)	190mV (0.006%)	感度	10μV/250μV/m	10μV/250μV/m
PHONO (MC) 1kHz	15mV (0.004%)	15mV (0.004%)	15mV (0.006%)	高調波ひずみ率 (1000kHz)	0.3%	0.25%
TAPE REC (FM)	150mV 330Ω	150mV 330Ω	150mV 330Ω	イメージ効果比 (1000kHz)	40dB	40dB
(出力レベルおよび出力インピーダンス)				IF妨害比 (1000kHz)	55dB	55dB
対応サンプリング周波数 (自動切換)				出力レベルおよび出力インピーダンス	0.12V/1.7kΩ	0.18V/3.3kΩ
[O/Aコンバーター部]				SN比 (30%変調 1mV入力)	55dB	52dB
デジタル入力系				VHF: 1-120MHz LHF: 13-52MHz		
デジタル入力系				VHF: 130MHz LHF: 300MHz		
デジタル入力系				VHF: 30MHz LHF: 20MHz		
デジタル入力系				68dB (VHF)		
デジタル入力系				45dB		
デジタル入力系				0.45V/3.3kΩ		
デジタル入力系				100V 50Hz 60Hz		
デジタル入力系				13W		
デジタル入力系				440×88×331		
デジタル入力系				440×78×317		
デジタル入力系				4.6kg		
デジタル入力系				4.1kg		
デジタル入力系				3.7kg		

●お買い上げは信用ある店で

日本橋 1ばん館

〒556 大阪市浪速区日本橋5丁目番11号
電話(06)634-2111

Joshin 駐車150台OK

株式会社ケンウッド(〒150 東京都渋谷区渋谷2-1705)ケンウッドホール東京都千代田区丸の内3-4-0の1階(03)213-8775 - 6 ●カタログの内容についてお問い合わせは、お近くの加盟特約店にご相談ください。
もし販売店でお問い合わせにたいは、ケンウッドお客様相談室へ(03)486-5515 ●価格・送料は改善のため、予告なく変更することあります。
●アフターサービスの補修費用は最低保証期間は製造打切後8年です。●保証書は所定事項の記入の有無をご確認のうえ、お受け取りください。

Kenwood Corporation
AHA-E005 発行年月日: 昭和62年9月25日 SE50-055 (初版)

音のニューフェイスは リッチ&パワフル。

アンプは増幅力をもつストレートワイヤー。

アンプの理想はしばしばこう表現される。

このことは、とりもなおさず

どんなアンプでも音をよくすることのできないことを意味している。

音のいいアンプとは、原音を劣化させない、増幅系のこと、
こう定義しなおしたとき、

アンプ追求手法は変わった。

振動、電源、内部レイアウト、回路、素子、素材など、

音を阻害する要因をひとつひとつ洗い直し、

さらにマイコン機器などによる新しい阻害要因に対応して、

ケンウッド・ニューアンプは完成した。

ストラットエアースペーション

ロジカルフローコンストラクション、

クリーンサイクロン電源…。

重低音の量感と歯切れのよさを聴いて欲しい。

中高音のメリハリの効いた表現力を聴いて欲しい。

清流が岩に砕けて飛沫に一変するような

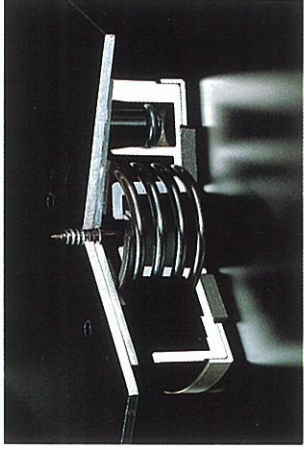
音楽の激しい表情を聴いて欲しい。

これがケンウッドのニュー・サウンドだ。

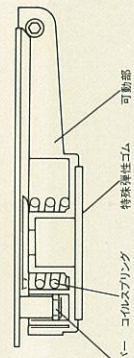
防振、電源、コンストラクション、新シリーズのための3大NEWS。

振動を吸収してシャットアウト 高音質を守るストラットエアークリアサスペンション

アンプにとって、スピーカーからの再生音によるアコースティックフィードバックは音質上、無視することのできない問題といえます。外部からの振動はアンプ内部のパーツや線材を揺さぶり、そこで電気的な信号に変換され、ノイズやひずみとなって出力されてしまいます。ケンウッドはこれらの影響を排除するため、ストラットエアークリアサスペンションを開発。床からの振動を十分に抑えることに成功しました。ストラットエアークリアサスペンションは独自の独立懸架振動吸収方式



ストラットエアークリアサスペンション構造図

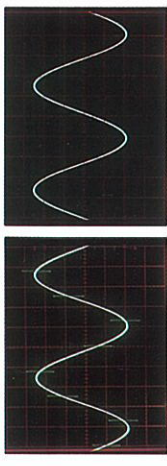


のサスペンション。床からの振動は、まず接地部の特殊弾性ゴムにより吸収され、さらにそこで吸収しきれなかった大振幅の振動も、つぎのコイルスプリングとエアダンパーによりなめらかに吸収されます。また、これらの主要部品はアルミダイカストの可動部により高い剛性を持ち、床からの振動は可能な限り排除されるようなくみになっています。ケースも鉄板を貼り合わせた強度の高い防振ケースを使用。重量を増加し、ロジカルフローコンストラクションなどの新機構を採用することで、音質劣化を防いでいます。

クオリティの高い電流を供給する クリーンサイクロン・サーキット

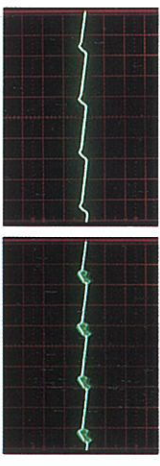
最近家庭内でクレーヤーや電子レンジなど、マイコンを使った機器が増え、そのデジタルノイズによって、オーディオ機器に供給される電源自体がひどく汚れたものになっています。この汚れた電源から電流を供給されると、ひずみの増加となり、音質自体も大きく劣化させられてしまいます。

ケンウッドが独自に開発したクリーンサイクロン電源は、トランスの巻線に特殊なクリーンサイクロンデバイスを追加することによって、高周波領域にあるデジタルノイズを2次電圧に変換させないすぐれた技術です。これにより電源そのものの裸特性がアップし、50Hz、60HzのドキュアなAC電源が得られ、クオリティは大幅に向上しています。電源を介しておこる電圧増幅段とパワーステージとの干渉をなくすDLDD回路、アンプのSVRを改善するNEW VIG回路と定評ある独自の技術と融合したクリーンサイクロンサーキット。AC電源および電源回路が増幅回路におよぼす悪影響を極限まで抑えています。

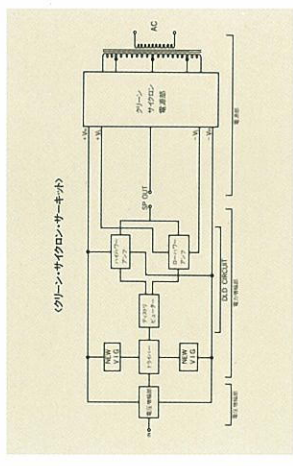


実際の汚れたAC電源

ひずみのない理想のAC電源



従来の電源で整流されたB電圧波形。AC電源の汚れがそのまま表われています。



センタートランスの耐振構造 ロジカルフローコンストラクション

アンプは「ストレートワイヤー」であるべきとの思想に基づいて完成されたのが、5ボックス構造のロジカルフローコンストラクションです。小信号と大信号、デジタル信号とアナログ信号、各信号処理部と電源をシールド板により完全分離しているため、相互の干渉を抑えて信号を純粹に伝送します。さらにトランスをセンターに配置することにより、ストラットエアークリアサスペンションのメリットが最大限に発揮でき、防振効果も絶大です。また放熱効果と防振特性にすぐれたチムニー型ヒートシンクを採用。まさに論理にかなったコンストラクションで、すぐれた回路技術と相まって、音のクオリティを最大限に引きだします。

音場、拡大。

ストレートエアースペンション

クリンサイクロン電源

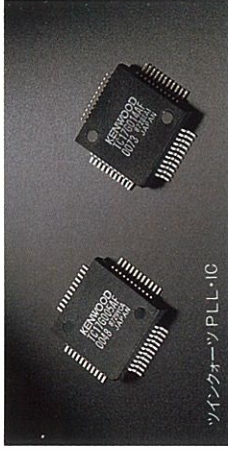
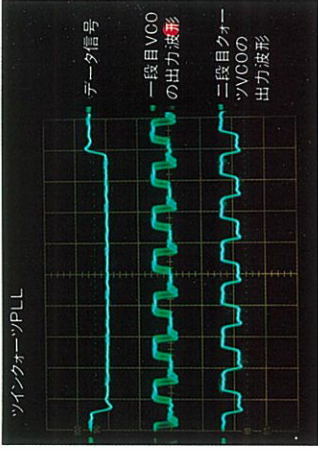
ロジカルフローコンストラクション

ツインクォーツPLL

リアルステップフルビットD/Aコンバーター

高精度D/A変換を可能にした ツインクォーツPLL

デジタル再生は、一定の時間間隔で0と1を読みとることから始まります。ですからクロックと呼ばれる同期信号の精度が大変重要になってきます。またCDプレーヤー内のD/Aコンバーターと比較してアンプにはCD=44.1kHz、DAT=32kHz、44.1kHz、48kHzとサンプリング周波数の異なるデジタル信号が送られます。このサンプリング周波数の異なるデジタル信号に正確に同期し、D/Aコンバーターでより精度



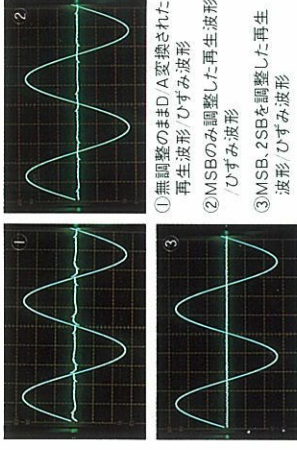
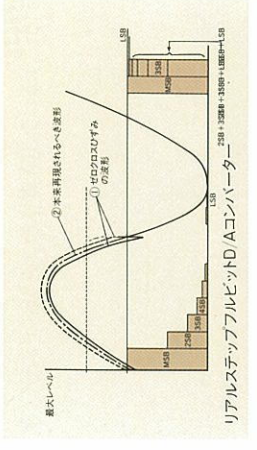
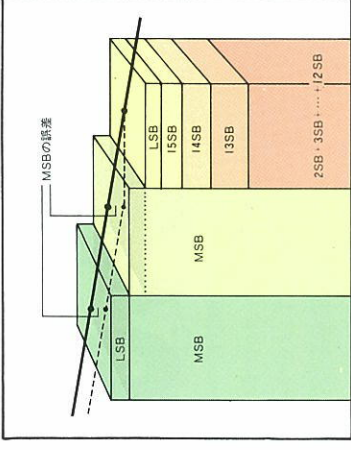
デジタルソースの真髄をより正確に、鮮烈に伝える先進のデジタルアンプ。ストレートエアースペンション、クリンサイクロン電源、ロジカルフローコンストラクションに加え、新開発のテクノロジーがアンプの能力を飛躍的に高めました。

高い変換ができるようにしたのがPLLを二段構えにしたツインクォーツPLL方式です。一段目で外来ノイズや入力経路による雑音を吸収し、確実なデータを取り込みを行ない、二段目ではより精度の高い時間間隔でデータを読みとりD/Aコンバーターに送りこむようにしました。二段目のPLLにはきわめて安定度の高いクォーツを使用。高精度なD/A変換を可能として純度の高いクリーンな音を得ることに成功。

リアルステップフルビットD/Aコンバーター

デジタル信号は16ビットなら16個の積木で構成されているものにととえられます。この積木の一番大きなものはMSB、2番目に大きなものはMSBの半分の2SB、その次は2SBの半分の3SBというように、一番小さなLSBまで積木が16個あって、その積み重ねのピークをたどることによって、アナログ信号のエンベロープが得られるようになっていきます。ところがいま問題となっているのがこの積木の精度。理論的にはMSBは2SB以下LSBまで加えてさらにLSBをプラスしたものですが、実際には微妙な誤差が生じ、とくにMSB、2SBといった大きな積木になると、誤差の影響が大きくなり、ゼロクロスひずみやばらつきを生じます。ケンウッドではMSBと2SBを独自の方法でひずみ補正、高速C-MOSゲートアレイをリジナルIC化。遅延量をなくした1チップ

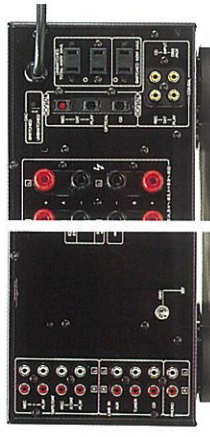
ブIC構成として、微小振幅信号から大振幅信号まで十分にひずみを取り除くことが可能になりました。



145W+145W DIGITAL INTEGRATED AMPLIFIER DA-1100EX ¥138,000

あらゆるソースに対応する豊富な入力系端子

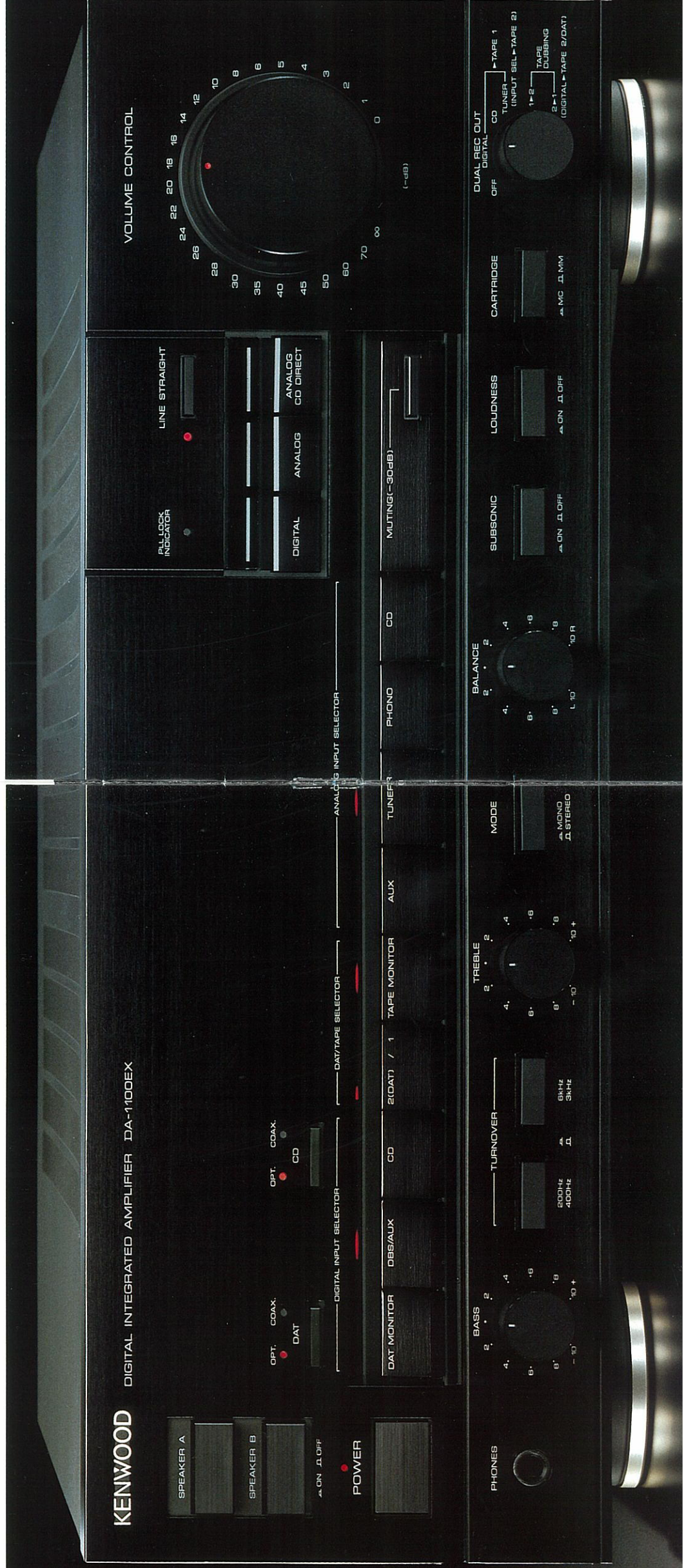
デジタル入力系は、光デジタルシステムを含む5系統。とくにDATは入出力デジタル端子の採用によりクオリティの高い音の録音が可能です。アナログ入力は6系統。全11系統の入力端子を装備。楽しみがアクティブにひろがります。



アナログ入力端子

デジタル入力端子

■DA-1100EXその他の特長■NEW VIG・DLDD回路■高タンピングアンプを実現するドライブ■ソースセレクター機能をあわせ持つデュアル・レック・セレクター■CDをリニアに再現するCDタイムレック・スイッチ■放熱効果と振動減衰特性にすぐれたサム・ニューターアのヒートシンク■極太電源コード■大型スピーカーターミナル



音像、骨太。

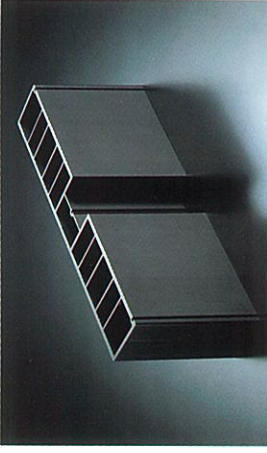
ストラットエアースペンション

クリーンサイクロン電源

ロジカルフローコンストラクション

放熱効果と振動減衰特性にすぐれた
チムニータイプのヒートシンク

チムニータイプのヒートシンクは通常のフィンタイプに比較すると、独特のエントツ効果により空気の対流が効率よく生ずるため、放熱が効率よく行なわれます。またフィンタイプはフィンが開放端となるため振動の減衰性が悪く、防振材を貼って改善したとしても音質に微妙な影響を与えてしまいます。これに対しチムニータイプは開放端がないため振動減衰性にすぐれています。放熱効果を高めた高剛性ヒートシンクです。



大型トランスと大容量ケミコンを採用

トランスには大型コアを使用し、その積層を十分に増して放熱効果を高め、巻線インピーダンスを低くした大型トランスを採用。プロックケミコンにはDDL専用15,000 μ Fの大容量ケミコンを4本使用、計60,000 μ Fの強力な電源部でNew VIG-DLD回路をガッチリと支えます。

圧倒の重量感、注目のニューレイアウト、徹底した防振設計で、より純度の高い躍動感あふれる音を実現。聴きごたえ十二分、時代が求める気鋭のアンプ。

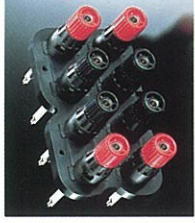


極太電源コード

電力会社からのAC電源とアンプの電源を結ぶACコードはエネルギー伝達の面から見ても重要なパーツです。KA-990EXには極太電源コードを使用し、エネルギーロスを最小限に抑制。クリーンサイクロン電源の効果を最大限に発揮させています。

大型スピーカーターミナル

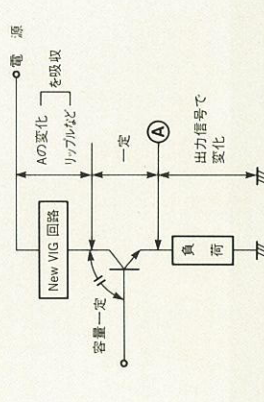
アンプからスピーカーへの伝送ロスを防ぐために、最近、太いスピーカーコードが市販されています。これら極太スピーカーコードを使用し、エネルギーロスを減らすように大型スピーカーターミナルを採用。システム全体のグレードアップに備えています。



New VIG-DLD回路

New VIG-DLD回路は、電源のノイズ成分をパワーアンプに伝えないVIG回路を、アンプと電源の間に設置。DLD回路の性能を十分に発揮してきわめて高品質の信号をスピーカーをエネルギッシュにドライブするケンウッド独自のサーキットシステム。電源からのリップルや信号成分、そしてそれらの混交調ひずみ成分をカット。パワーアンプにクリーンなエネルギーを供給すると同時に巨大なバッテリーと同等の効果を得て、リップルのない大電源によって電源容量を大幅にアップ。とびきりのパワー感と澄みきったSN感を実現しています。

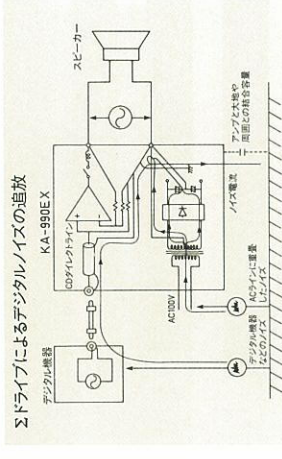
New VIG回路による回路動作



ひずみの発生を抑えるDドライブ

DドライブはNFループをアンプのスピーカー端子までかけることにより、ひずみや音質の劣化を招くパーツ類をNFループ内にいれ、ひずみ

の発生を完璧とまでいえるレベルで抑える方式。アンプのスピーカー端子での性能を最大限に高めています。またすべてのGNDをアンプのスピーカー端子に一点集中させ、アースラインのパターンや線材による相互干渉を抑え、周辺機器から発生するデジタルノイズもアースラインを通して、アンプの外へスムーズに逃げていきます。微小レベルもクリアーになり、透明感あふれる再生音が得られます。



■KA-990EXのその他の特長 ■ODダイレクト・ポジションとDATダイレクト・ポジション ■使い方がアクティブにひびくがるデュアル・レック・セレクター ■8系統の豊富な入力端子

130W+130W NEW VIG DLD
INTEGRATED AMPLIFIER
KA-990EX
¥79,800



音色、艶麗。

NEW VIG DLD回路

ΣドライブタイプB

CDダイレクト・ポジション

デュアル・レック セレクター

7系統の多入力端子

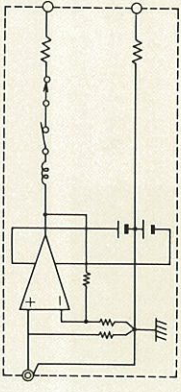
デジタルソースのハイクオリティな音を忠実に再現するNew VIG・DLD回路

ケンウッド独自のサーキット・システム New VIG・DLD回路を採用。電源からのリップルや信号成分、そしてそれらの混変調ひずみ成分をカットし、パワー・アンプにクリーンなエネルギーを供給。また同時に巨大なバッテリーと同等の効果を得て、リップルのない大電源によって電源容量を大幅にアップ。きわめてクオリティの高い信号でスピーカをエネルギー供給します。ドライブ。とびきりのパワー感を実現します。

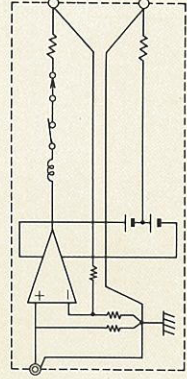
ひずみの発生を抑えるΣドライブ

KA-880Dは定評あるΣドライブを採用。ΣドライブはNFループをスピーカ端子までかけることにより、ひずみや音質の劣化を招くパーツ類をNFループ内にいれ、ひずみの発生を完璧とまでいえるレベルで抑える方式。アンプの

従来のアンプ



Σドライブ



ピーカー端子での性能を最大限に高めています。またすべてのGNDをアンプのスピーカ端子に一点集中させ、アースラインのパターンや線材による相互干渉を抑え、クリアーで透明感あふれる音を聴かせます。

クリアーな音像を描き出す
高性能イコライザーアンプ

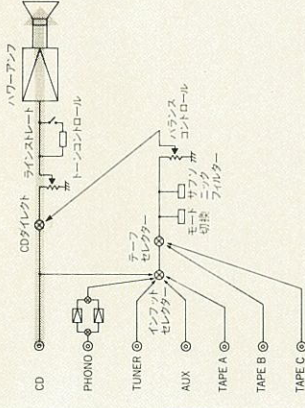
レコード再生ではイコライザーアンプは音質追求の重要なポイント。KA-880DにはICL高GmFET差動入力と高性能ICによる高SN比、低ひずみ率回路を使ったハイグレードなイコライザーアンプを搭載。MMIは入力感度2.5mVでSN比86dB、MCIは250μVで75dBと、ローノイズでダイナミックレンジの広い再生音。

CDをクリアーに再現する
CDダイレクト・ポジションと
ラインストレート・スイッチ

高SN比、広ダイナミックレンジを誇るCDを鮮

度高く再現するためにCDダイレクト・スイッチを設けました。CDダイレクト・ポジションでは、インプットセレクター、モード、サブソニックの各スイッチ接点とバランスボリュームをスイッチひとつでパスするダイレクト・シンプルな信号経路を形成。このCDダイレクト回路とトーンコントロールをパスするラインストレート回路により、CDからの入力信号はダイレクトにパワー・アンプに入り、ハイクオリティをそのまま再現します。

CDダイレクト回路



ソースセレクター機能をあわせもつ
デュアル・レック セレクター

3系統のテープデッキ入力を十分に生かすため、デュアル・レックセレクターを装備。これにより、チューナーを聴きながらCDの録音をした

音をしたり、またTAPE1、2、3で同じソースを同時に録音することも可能になりました。

新しいソースにも対応、7系統の入力端子群 CD、PHONO、TUNER、AUX等のライン入力系統と、テープ系統ではDATも接続できるようにTAPE3までの3系統を備え、入力には7系統。



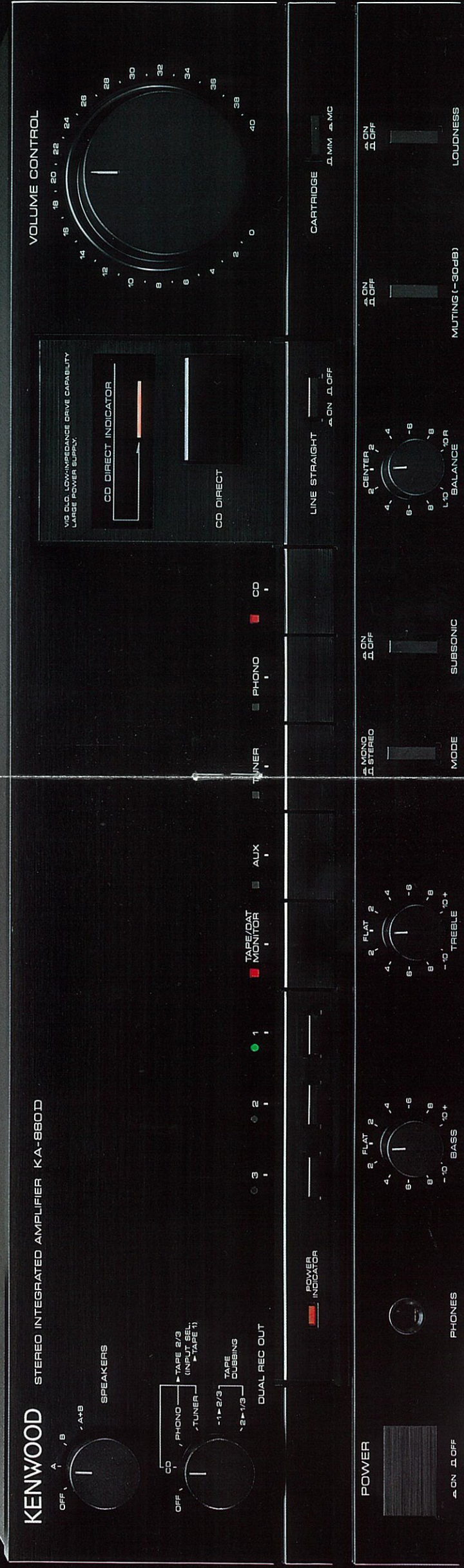
クロストークを大幅に改善する
フレキシブル・フラットケーブル

入力ピンジャックからインプットセットケーターまでの配線にフレキシブル・フラットケーブルを採用し、低ひずみとクロストークを大幅に改善。



カーテン・スクリーンライザー
AS-10 ¥8,000 (4脚組)
●振動に強い重層インシュレーター
●外部振動をことごとく排除します。

120W+120W NEW VIG DLD
INTEGRATED AMPLIFIER
KA-880D
¥59,800

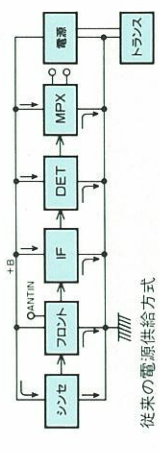
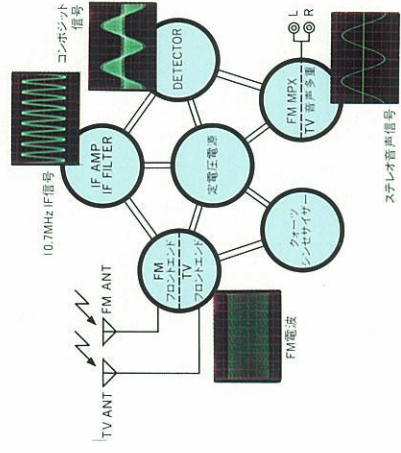


鮮烈に浮かびあがる濃厚な低音。高性能スピーカをパワーフルに駆動しデジタルソースを高純度で再生するKA-880D。
New VIG・DLD回路、Σドライブがエネルギー感あふれる音を聴かせます。

音の純度に差をつけるペンタクルサーキット搭載。 新時代のFM/TV(U・V)/AM4バンド・チューナー。

選択度、SN比、ひずみ率、セパレーション… 基本性能を飛躍的に向上させた4Dシステム

FM多局時代に備えて開発されたケンウッドの4Dシステム。●First DはRF受信部のDLRC(ダイレクトリアリセプション・サーキット)。76MHzから90MHzの受信全帯域で100dB(MONO KT-1100D)以上の高SN比を実現●Second DはDCC(デイズトーション・コレクティング・サーキット)。IFフィルターで発生するひずみを補正して、高選択度を確保しながら低ひずみ率を獲得●Third Dは検波部のDLD(ダイレクトリアループ・ディテクター)。低ひずみの直線検波を実現して、FM復調からひずみやノイズを排除●Fourth DはDPD(ダイレクトピュアデコーダー)。妨害に強いステレオ復調をすることにより、すぐれたセパレーション特性を獲得●FMチューナーのすべてのステージを最新のテクノロジでカバー。受信特性を充実させました。この4DシステムはKT-1100D、KT-V990に搭載しています。



排除して、放送局と直結したい程のハイクオリティを確保。アナログ時代のバリコンの残像を消し去って、高鮮度の音を聴かせます。デジタルソース放送時の情報量の多さをぜひ実感してみてください。 (KT-1100D、KT-V990、KT-V880)

チューナーを真のオーディオ機器として完成させるケンウッド独自のペンタクルサーキット

基本性能を向上させても、まだチューナーはインピーダンスの高い音、いい換えるといかにもチューナーらしい音がするといわれてきました。その大きな原因は、シンセサイザーチューナーになってもアナログチューナーの内部レイアウトをそのまま踏襲していたところにありました。ケンウッドは、回路デザイン、アースポイントの考え方、高周波アンプの安定度など、チューナーの抱える問題点を洗い直し、基本性能を充実させたうえで、よりオーディオ的な思想による新方式のペンタクルサーキットを開発しました。ペンタクルサーキットは電源を中心として各ステージを配し、電源とステージを最短経路で直結する新レイアウト。電源を介しての各ステージ間の干渉がなくなり、ローレベルの再生能力が大幅に改善されています。よくフロントエンドの局部発振回路からの発振信号は余分なスペクトラムを持たず、ピュアな周波数となり、次段以降へ純粋なFM信号を伝送することが可能になりました。伝送空間に横たわるさまざまな妨害を

ペンタクルサーキット搭載
高音質を誇るTV音声多重チューナー

KT-V990、KT-V880はTVチューナーを装備。このTVチューナーはケンウッドが長年、培ってきた高周波技術を駆使して開発した高性能TVフロントエンドを採用。そしてさらにペンタクルサーキットを搭載。FMチューナーと同様に電源を中心として各ステージを配し、電源とステージを最短距離でつなぎました。このため各ステージ間の相互干渉がなくなり、ローレベルの再生能力が高められています。また電源から各ステージまでの信号経路も大幅に短縮され、TVの音はFMの音に迫るほどステレオ感を高め、すぐれた音場再生能力を実現しています。先進のテクノロジで開発した高性能パーツと、それらが最大限に能力を発揮できるように工夫されたペンタクルサーキット。ケンウッドのTVチューナーは低ひずみ率、高SN比のIF部、検波部をFMと共用するため、これまでのFM/AM/TVチューナーとは歴然と異なる高音質のTVサウンドを聴かせます。これから、TV情報はますます魅力を増すことでしょう。生き生きとしたTVの音に触れてください。



音感、透明。

ダイレクト・リニアレセプション・サーキット(DLRC)

ディストーション・コレクティング・サーキット(DCC)

ダイレクト・リニアループ・ディテクター(DLLD)

ダイレクト・ピュアデコーダー(DPD)

ペンタクルサーキット

FM多局時代に対応する 独自の4Dシステム

チューナーとしての基本性能を充実させたため、4Dシステムを搭載。フロントエンドはダイレクト・リニアレセプション・サーキット、相互変調を抑えて76MHz~90MHzのFM全受帯域でSN比100dB(MONO)、92dB(STEREO)を実現。つづきIF増幅部はディストーション・コレクティング・サーキット、WIDEボジションでも2信号選択度70dBを得ながら、ひずみ率0.005%(MONO・1kHz)、0.008%(STEREO・1kHz)とクリアな音を奏でます。検波部はダイレクト・リニアループ・ディテクター、VCOの非直線ひずみやIPフィルターで発生するひずみまでゼロにしようという、まったく新しい検波方式です。そしてステレオ復調回路がダイレクト・ピュアデコーダー。70dB(WIDE・1kHz)、55dB(WIDE・50Hz~10kHz)の高セパレーションでひずみのないステレオ信号を得ています。伝送空間の存在を感じさせない4Dシステムの音。

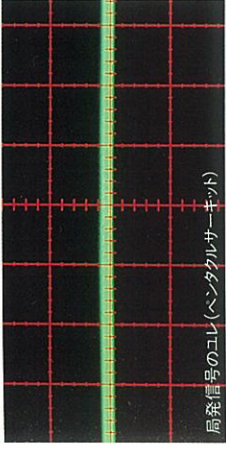
オーディオ思想の ペンタクルサーキット

デジタル時代のチューナーとして、より高度な性能を発揮させるため、オーディオ的な発想による新レイアウト=ペンタクルサーキットを採用。このサーキットにより、電源と各ステージが最短距離で直結されるため、電源を介しての各ステージ間の干渉はなくなり、ローレベルの

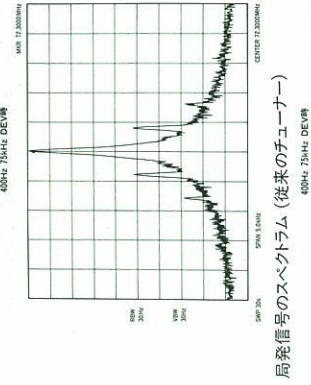
音に真価を発揮するペンタクルサーキット搭載の4Dチューナー。放送局とラインで直結したといたいほど、高鮮度でハイクオリティな音を聴かせます。



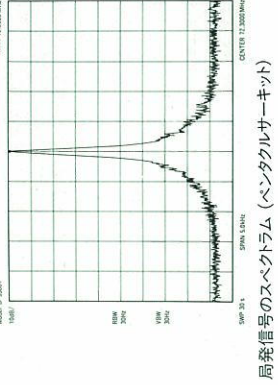
局発信号のユレ(従来のチューナー)



局発信号のスペクトラム(従来のチューナー)



局発信号のスペクトラム(従来のチューナー)

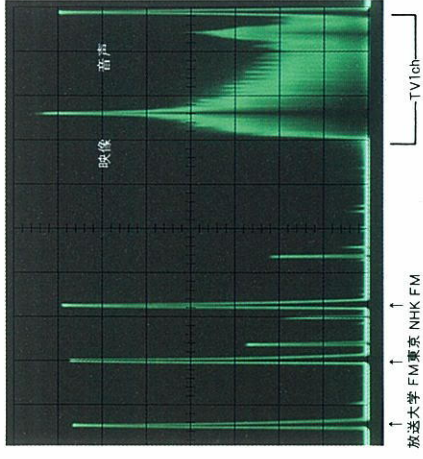


局発信号のスペクトラム(ペンタクルサーキット)

再生能力が大幅に改善されています。とくにフロントエンドの局部発振回路からの発振信号は余分なスペクトラムを持たず、ピュアな周波数となり、次第以降へ純粋なFM信号を伝送することが可能になりました。

テレビ局からの干渉を排除した 受信特性にすぐれたフロントエンド

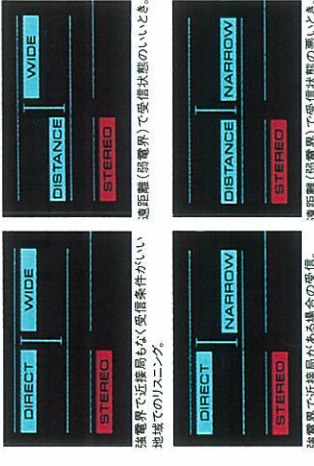
FM各局間の相互変調を抑えることは、FMの音質改善の大きなファクターとなりますが、ワールドにはFM局以上に影響力の大きな電波が存在します。それはテレビ。とくに東京地区ではNHK総合TVが90MHz~96MHzとFM帯域のアップパーリミットに密着して存在して、FM局に大きな影響を与えています。独自のFM技術でテレビ局からの悪影響やRFを使ったビデオ出力からの影響を極限まで排除しています。



放送大寺 FM 東京 NHK FM

あらゆる受信地域で高音質受信を 可能としたRFセレクター/IF切換

強電界ではダイレクト、弱電界ではディスタンスを切り換え。近接した大出力の局がある場合でも、RF相互変調や混変調などの妨害を抑えて、SN比にすぐれた高品位な音を引きだします。IF帯域WIDE/NARROW切換と組み合わせれば、あらゆる受信エリアであらゆる受信コンディションでクオリティの高い音が受信できます。

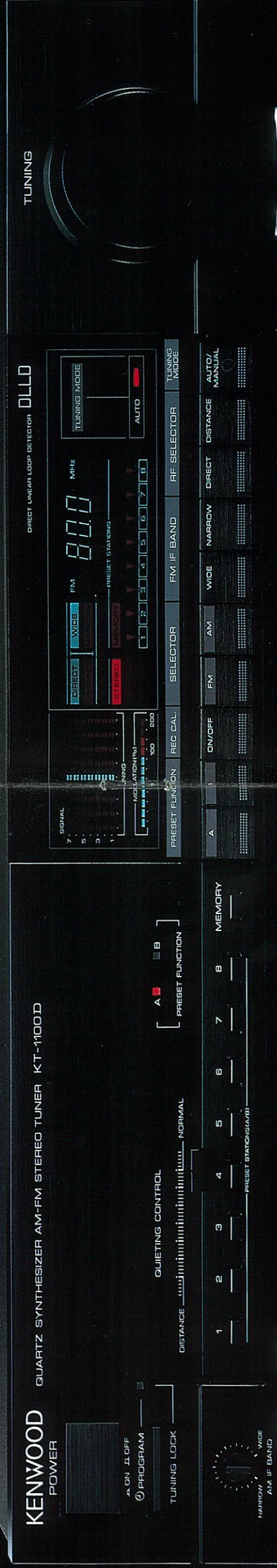


強電界で近接局もよく受信条件が良い地域でのリスニング。

強電界で近接局がある場合の受信。

■KT-1100Dの特長 ■チップ部品を採用したIF部、DCC部、検波部 ■先進のマルチダイナミック・チューニング・エアチェックミスを許さないRECキャリブレーション・モジュール・レベルメーター ■ランダム16局プリセット機構とオートチューニング(FM)機構 ■留守録に便利な3局プログラム機構 ■AM帯域コントロール

PENTACLE CIRCUIT & 4D-SYSTEM FM/AM STEREO TUNER KT-1100D ¥74,800



音色、鮮明。

ダイレクト・リアレセプション・サーキット(DLRC)

ディストーション・コリクティング・サーキット(DCC)

ダイレクト・リアレプ・ディテクター(DLLD)

ダイレクト・ピュアデコーダー(DPD)

ペンタクルサーキット

アクティブレセプションサーキット

FMIに迫るクオリティの高い音を獲得 新開発のTVチューナー

KT-V990の新しい魅力はペンタクルサーキット搭載のTVチューナーが加わったこと。このTVチューナーにはケンウッドが長年研究を重ねてきたFM、RF技術を駆使した新開発の高性能TVフロントエンドを採用。よりオーディオ的な発想による新レイアウト=ペンタクルサーキットにより、電源と各ステージを最短距離で直結。電源を介しての各ステージ間の干渉を排除し、ローレベルの再生能力を大幅に改善。すぐれたTV STEREOの音場再生能力を実現しました。低ひずみ率、高SN IF検波部をFMと共用するため、高音質なTVサウンドが得られる新時代のチューナーの登場です。またUHF帯域のSN比を改善するため、銅線に銀メッキを施した、Hi-Q 銀メッキコイルを使用。ノイズの発生を防ぎます。さらにTVサウンドコントロール回路を装備。MUSIC/NEWSの切換えができ、TVの音を自在に楽しめるように設計されています。

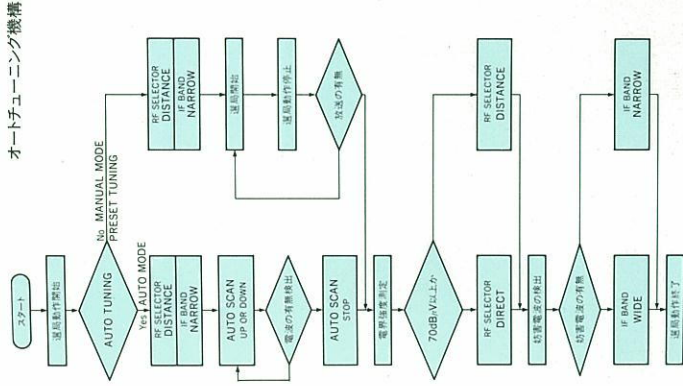
FMTチューナーには独自の4Dシステムを搭載

4Dシステムにより、フロントエンドからMPX部まで、FMチューナーの各ブロックを磨きあげ、2信号選択度特性をはじめ、SN比、ひずみ率、チャンネルセレパレーションなどの基本特性を充実させました。ケンウッドの定評ある高周波技術が受信性能と音に差をつけます。

ペンタクルサーキット搭載のTVチューナーに加え、エキサイティングに生まれ変わったチューナー。聴く楽しみがよりアクティブに拡がります。

20局ランダムメモリー機能と オートチューニング機構

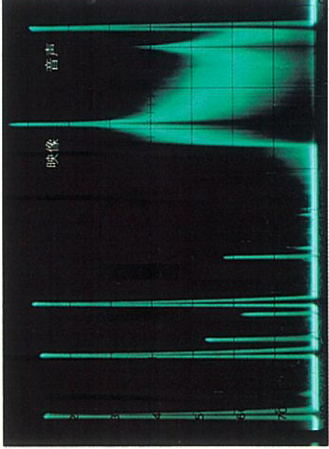
プリセットメモリーはFM、AMランダムに20局がワンタッチで呼びびだせます。他の局を聴きたいときもオートチューニングで(FMのみ)ワンタッチで選局できます。またアクティブレセプションサーキットON時にはRFセクターのDISTANCE/DIRECT、IFセクターのNARROW/WIDEを自動設定。つねにベストポジションを選べます。



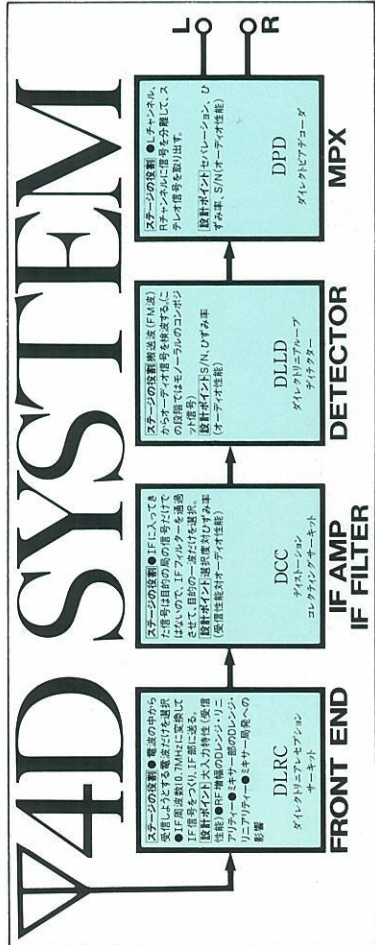
オートチューニング機構

ダイレクト・リアレセプション・サーキットで 100dBの高SN比を実現

4Dシステムのおかげで、受信特性と重大な関連があるのがダイレクト・リアレセプション・サーキット。相互変調を抑制し、IM特性を改善。全受信帯域で100dBの高SN比を実現し、静けさと広いダイナミックレンジで音楽の表情をイキキと、しかもリアルに再生します。



放送大学 FM東京 NHK FM

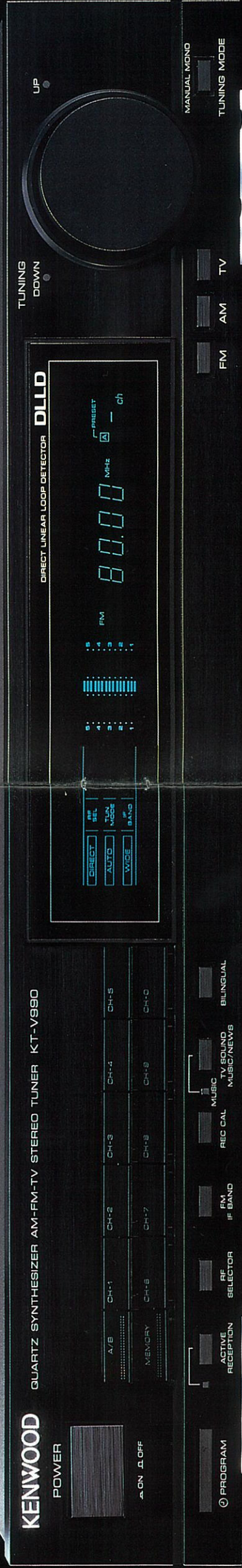


遠距離受信時に有効な オートクワイティンク機能

遠距離局を高SN比で受信できるオートクワイティンク機能も装備しました。弱電界ステレオ受信時のSN比を最大20dBも改善。

■KT-V990の特長 ■RF セレクターDIRECT/DISTANCE ■IFバンド切換(WIDE/NARROW) ■20曲ランダムプリセット ■RECキヤリアレーション ■留守録音に便利な3曲プログラム機能 ■チューニングにロータリーエンコーダー方式採用 ■TVサウンドコントロール ■アクティブレセプション・コントロール

PENTACLE CIRCUIT & 4D-SYSTEM
FM/TV(U・V)/AM TUNER
KT-V990
¥59,800



音調、洗練。

ダイレクト・リアレセプション・サーキット(DLRC)

ペンタクルサーキット

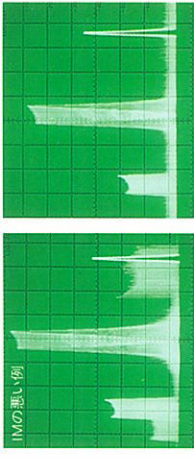
オートクワイティンク機能

FM IFバンド切換(WIDE NARROW)

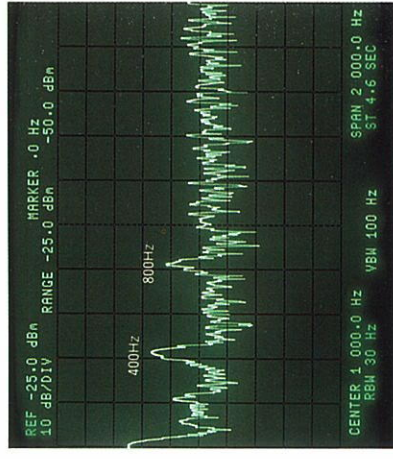
RECキャリブレーション機能

全国のFM放送局と
高SN比88dBで直結する
ダイレクト・リアレセプション・サーキット

シンセサイザーチューナーは、水晶精度で局部発振周波数と基準記号を位相比較しているため、一定した周波数を得ることができると理論づけられています。しかし実際では微妙な狂いが生じ、90MHzでは高SN比を得ているチューナーでも、76MHzのように低い周波数にな

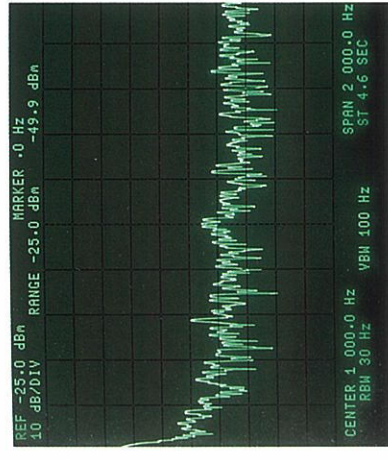


IMの悪い例
相互変調特性 A局: 81.9MHz・70dBf 1kHz
B局: 82.5MHz・95dBf 400Hz
希望局: 83.2MHz・50dBf 無変調



IMの悪い例

ると低SN比のチューナーにレベルダウンしてしまいます。この現象を排除して、76.1MHzの福井エフエム、エフエム岩手から80.0MHzのFM東京まで、全受信帯域を88dBの高SN比で楽しむようにしたのがダイレクト・リアレセプション・サーキット。全国のFM放送局をクリヤーな音で受信できます。



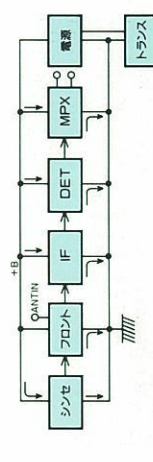
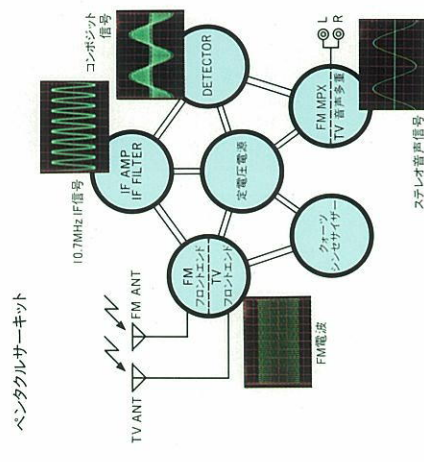
希望局のノイズレベル分析
ノイズレベルも低く、SN比の高さを示しています

高純度の音を獲得、ペンタクルサーキット

電源と各ステーションを最短距離で結ぶ新レイアウトのペンタクルサーキットを採用。電源を介しての各ステーション間の干渉がなくなり、ローレベルの再生能力を大幅に改善。FMの音の純度をより一層高めました。

ペンタクルサーキット搭載の
TVチューナーを加え、機能を充実

新開発の高性能フロントエンドを採用したTVチューナーを装備。このTVチューナーにもペンタクルサーキットを搭載。電源と各ステーションが最短距離で直結されるので、電源を介しての各ステーション間の干渉が排除され、ローレベルの再生能力が大幅に改善されました。すぐれたTV STEREOの音場再生能力を実現するTVチューナー。低ひずみ率・高SN比のIF部、検波部をFMと共用するため、高音質なTVサウンドが得られます。



従来の電源供給方式

遠距離受信時に有効な
オートクワイティンク・コントロール

弱電界ステレオ受信時のSN比を最大20dB改善。そのうえ電界強度にあわせてSN比とセパレーションを自動的にコントロールすることができ、遠距離局もクリアーにキャッチ。

エアチェック時に便利な
レックキャリブレーション

エアチェック時にレベルセッティングに時間がかかっても、好きな番組が始まってしまう。そこでKT-V880には100%変調時に-6dBとレックキャリブレーションを設置。最適な録音レベルを簡単にセッティングできます。

20局ランダムメモリー機能と
オートチューニング機能

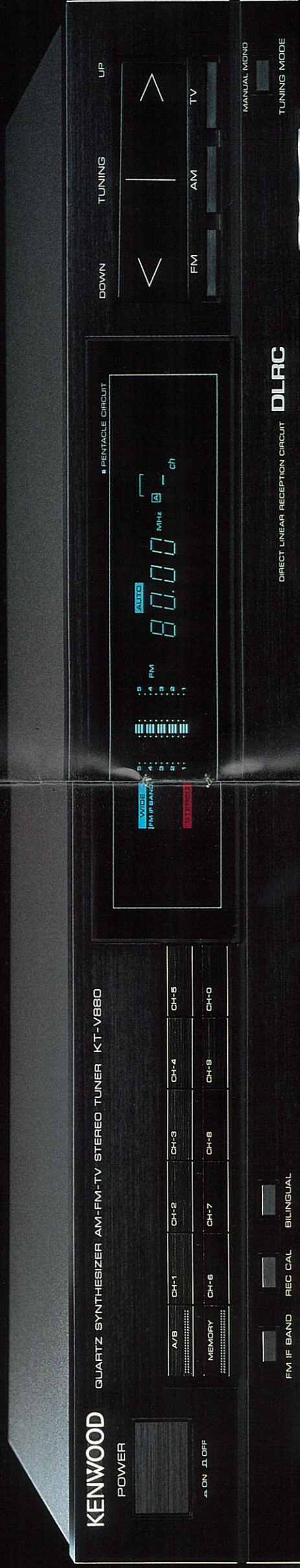
プリセットメモリーはFM、TV、AMランダムに20局、好きな局がワンタッチで呼びだせます。

FM・IF帯域2段切換

あらゆる受信条件に対応。すぐれた妨害排除能力を発揮して、小出力局もクリアーにキャッチ。

PENTACLE CIRCUIT
FM/TV(U・V)/AM TUNER

KT-V880
¥45,000



音の純度をアップするペンタクルサーキットを採用。さらに高音質のTV音声多重チューナーも搭載。FMの音はより厚みを増しTVの音はより美しさを増しました。